

# Drug Information NEWS

## 薬がつくる えがお



薬剤部 医薬品情報室 (内線7723) Vol. 14 (2011年6月10日発行)

### リスクマネジメント

#### 外観・名称類似医薬品 (Look alike, sound alike drug) ~内服剤を中心に~

医薬品の取り違いは、時として大きな事故を招きます。他院において利尿剤の「アルマトール」を処方すべきところ、血糖降下剤の「アマリール」を投与された患者さんが死亡した事故は記憶に新しいところです。このような経緯から、医薬品の取り違いを無くすために様々な対策が行われていますが、依然として同様の事故が減少していません。

医薬品の取り違いの原因として、代表的なのが薬剤の外観並びに名称の類似です。以下に示すのはその一例で、当院で採用されている医薬品の中で、名称(表1)や外観(表2)が類似しているものです。

そこで当院薬剤部では、このような取り違いが起こらないように、以下の工夫を行って医薬品の取り違いを未然に防いでいます。

- ① 携帯端末 PDA (Personal Digital Assistant) の利用
- ② バーコードを利用した薬剤の確認 (主に散薬の調剤時)
- ③ 薬の引き出しに「他含量あり!」「他規格あり、再確認」等を記載したシールや札の設置

表1 名称が類似した当院採用医薬品の一例

アナフラニール錠 10mg, 25mg (抗うつ剤)	トフラニール錠 10mg, 25mg (抗うつ剤)
アテレック錠 5mg (血圧降下剤)	アレロック錠 5mg (抗アレルギー剤)
アマリール錠 1mg, 3mg (糖尿病用剤)	アルマール錠 5mg, 10mg (β遮断剤)
セロクエル錠 25mg, 100mg (抗精神病剤)	セロクラール錠 10mg (脳循環代謝改善剤)
ノイロトロピン錠 4単位 (鎮痛剤)	ノイロビタン配合錠 (ビタミン剤)
マイスタン錠 5mg (抗てんかん剤)	マイスリー錠 5mg (睡眠剤)

薬剤部では今後も、患者さんの安全を第一に考え、薬剤の取り違い防止に細心の注意を払い業務を行ってまいります。

表2 外観が類似した当院採用医薬品の一例

リーマス錠 200mg (躁病・躁状態治療剤)	クラリス錠 200mg (マクロライド系抗生剤)	リンラキサー錠 125mg (筋緊張性疼痛疾患治療剤)
リザベンCap 100mg (アレルギー性疾患治療剤)	プログラフCap 1mg (免疫抑制剤)	ロペラミド塩酸塩Cap 1mg (止瀉剤)
アンカロン錠 100mg (不整脈治療剤)	アイトロール錠 20mg (狭心症治療剤)	

## Staff Interview

薬剤師 樋口 一世



2011年4月から薬剤部で勤務しております樋口です。自分が産まれた北大病院で働かせていただくことは不思議な縁を感じます。7年間、他院で薬剤師として勤務していました。現在は調剤室に所属し、様々な疾患や薬剤について色々な方々にご指導頂きながら業務を行っています。早く業務に慣れ、当院の一員として前職場での経験も生かしつつ、患者さんのために何ができるかを第一に考えながら邁進していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集委員：石川修平、樋口一世、浅野逸郎、川岸 亨、笠師久美子